

# こんにちは、 日本共産党井上けんじです



日本共産党南地区委員会 ☎ 353-6311 自宅 ☎ (F兼) 691-3323 (携帯) 090-7880-9442  
 日本共産党京都市会議員団 ☎ 222-3728 FAX 211-2130  
 市議員団ホームページ <http://cpgkyoto.jp/> E-mail [info@cpgkyoto.jp](mailto:info@cpgkyoto.jp) 2022年10月2日



写真上から、国葬反対パレード(9/17)、同、立ち宣伝(9/27)、下は敬老乗車証改悪撤回を求める宣伝行動(9/25)



9月27日、岸田内閣が、国民の強い批判の声に逆らってアベ元首相の「国葬」を強行、京都市長も市民の税金を使って参加しました。前日26日の議会では、日本共産党から、「国葬開催は平等原則や思想信条の自由の原則を踏みにじるもので、中止するよう、市長として声を挙げよ、勿論、

またこの日の議会では、京都マラソンのボランティア等、市の行事や企画に「旧統一協会」の関連団体が参加

していることを、共産党から指摘、追及しました。霊感商法や事実上強制寄付、集団結婚等のカルト集団である

## 市長は「旧統一協会」ともベッタリ!?

市長は参加するな」と追及。井上議員からも「岸田首相の言う『国全体で弔意と敬意を表

す機会』の『国全体』とはどこの誰のことか。市の公費をいくら使うのか。参加する根拠を説明されたい」等との質問にも、市幹部は答えることができず、「弔意を強制するものではない。招待状を頂き、公務として参加する」との答弁が精一杯。随行の有無や実際の公費負担額は、この日は明らかになりませんでした。

## 岸田内閣が国民の税金で「国葬」を強行 市長は市民の税金で「国葬」に参加

- ※ なぜアベ氏だけ特別扱いなのか
- ※ 開催の根拠なし
- ※ 政府開催は弔意の押しつけ
- ※ そんな国葬に参加の根拠なし
- ※ 市民の税金使うな

**最近の相談から**  
 ◎南区から伏見区へ転居された女性から電話。「仙台に居る息子49歳が困っているようなので、相談にのってやっ



り、相談にのってやっからほしい」。井上議員を聞いたうえで、仙台旧統一協会は、自民党等の議員や行政のお墨付きを得て社会に害悪をふりまき、また一体組織である勝共連合は共産党への誹謗中傷の謀略活動を繰り返してきました。市幹部は、関連団体と市とのかわりについては「調査するつもりはない」などと居直り、曖昧な答弁に終始しました。



市の「財政危機」論を批判(9/24)

の共産党議員へ連絡、相談にのって頂くよう依頼、連携。建設会社の寮に入っていたが病気で倒れ、退職。緊急に施設入所。しかし、そのも元々緊急だったので9月一杯で退所を迫られる。転居予定のアパートは見つかったが入居費用が不足。仙台市議が奮闘。福祉事務所と相談して頂いて、無事、アパートに移ることができました。早く回復し、また仕事に就きたいと養生中です。

### 市議会本会議代表質問

10月3日(月)午後から日本共産党

玉本なるみ議員

井上けんじ議員

河合よう子議員

是非、傍聴にお越し下さい。TVでも放映あり。